まくべつ障がい者福祉プラン
2021

幕別町障がい者計画
第６期幕別町障がい福祉計画
第２期幕別町障がい児福祉計画

策定に関する
アンケート報告書
（障がい児アンケート）

令和３年１月

幕　　別　　町

目　　次

第１編　アンケートについて　1

第２編　調査結果
　１　障がい児用
　　問１　アンケートの記入者　2
　　問２　対象者の性別　2
　　問３　対象者の年齢　2
　　問４　対象者が住んでいる地区　3
　　問５　身体障害者手帳所持の有無と等級　3
　　問６　身体障害者手帳の区分　3
　　問７　手話の使用度　4
　　問８　療育手帳所持の有無と等級　4
　　問９　精神障害者保健福祉手帳の有無と等級　4
　　問10　自立支援医療（精神通院）受給者証の有無　4
　　問11　発達障がいの診断状況　4
　　問12　難病の診断状況　5
　　問13　高次脳機能障がいの診断状況　5
　　問14　現在受けている（医療的）ケア　5
　　問15-1　障害福祉サービスの利用状況　6
　　問15-2　障がい福祉サービスの利用希望　6
　　問15-3　障がい福祉サービスの体験利用希望　7
　　問16　一緒に暮らしている人　7
　　問17　主な介護（介助）者　7
　　問18　介護（介助）者の支援希望　8
　　問19　発達の不安や障がいに気付いたきっかけ　8
　　問20　気付いた時に相談した相手　9
　　問21　相談したい悩みや心配事　9
　　問22　相談支援体制の充実に望むこと　10
　　問23　通園（所）・通学先　10
　　問24　放課後や休みの日の過ごし方　11
　　問25　将来の就労への考え方　11
　　問26　幕別町発達支援センターへの通所状況　12
　　問27　幕別町発達支援センターへの要望　12
　　問28　乳幼児期から就労までに町で最も力を入れて充実してほしい部分　13
　　問29　保健・福祉・教育との連携で望むこと　13
　　問30　障がいがあることでの差別経験の有無　14
　　問31　災害時での支援者の有無　14

問32　災害時での困りごと　15
問33　障がいのある人の暮らしやすさ　15
問34　障がい児のために特に重要と思うこと　16
問35　自由記載　17

第１編　アンケート調査について

１　調査の目的

この調査は、令和３年度を初年度とするまくべつ障がい福祉基本プラン2026（幕別町障がい者福祉計画・第６期幕別町障がい福祉計画・第２期幕別町障がい児福祉計画）の策定にあたり、障がいのある人（ご家族）に対して、障害福祉サービスの利用実態や生活面・経済面での実態、障がいに対する地域の理解度や将来の希望を把握し、今後の障がい福祉施策に反映することを目的として実施しました。

２　調査の実施

(1)　障がい児用～210人

18歳未満の幕別町に住所を有する人で、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・自立支援医療（精神通院医療）受給者証を持っている人、障害福祉サービス・地域生活支援事業を利用したことがある人、発達支援センターに通所している児童

３　調査の方法　　配布は郵送で行い、回答は返信用封筒での郵送で行ないました。

４　調査の期間　　令和元年７月15日～８月７日

５　調査の回収状況

区分	発送数	回答数	回答率
障がい児用	210人	84人	40.0%

６　報告書の見方

(1)　調査結果の比率は、その設問の回答者数を基礎として、小数点第２位を四捨五入して算出しています。このため、合計数が100%とならない場合があります。

(2)　回答の選択肢や自由意見は、簡略化して表現している場合があります。

(3)　回答結果で網掛けになっている箇所は、単数回答形式で１番多かった回答、複数回答形式で３番目まで多かった回答となっています。ただし、「その他」や「無回答」の回答は除いています。

第２編　調査結果

１　障がい児用

アンケートの記入者について

問１　この調査票にお答えになる方はどなたですか。（１つに〇）　総数84

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	父親	13	15.5%	5.3%	10.2%
2	母親	71	84.5%	91.2%	-6.7%
3	両親以外の家族	0	0.0%	0.0%	0.0%
4	本人	0	0.0%	3.5%	-3.5%
5	その他	0	0.0%	0.0%	0.0%
6	無回答	0	0.0%	0.0%	0.0%

あまた（お子さん）のことについて

問２　あなた（お子さん）の性別はどちらですか。（１つに〇）　総数84

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	男性	67	79.8%	73.7%	6.1%
2	女性	17	20.2%	26.3%	-6.1%
3	無回答	0	0.0%	0.0%	0.0%

問３　現在のあなた（お子さん）の年齢は何歳ですか。（１つに〇）　総数84

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	0～2歳	4	4.8%	0.9%	3.9%
2	3～5歳	16	19.0%	15.8%	3.3%
3	6～8歳	25	29.8%	31.6%	-1.8%
4	9～11歳	16	19.0%	18.4%	0.6%
5	12～14歳	7	8.3%	18.4%	-10.1%
6	15～18歳	16	19.0%	14.9%	4.1%
7	無回答	0	0.0%	0.0%	0.0%

問４　お住まいの地区はどちらですか。（１つに〇）　総数84

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	幕別市外地区	18	21.4%	13.2%	8.3%
2	札内市外地区	59	70.2%	72.8%	-2.6%
3	幕別札内農村地区	7	8.3%	10.5%	-2.2%
4	忠類市外地区	0	0.0%	2.6%	-2.6%
5	忠類農村地区	0	0.0%	0.0%	0.0%
6	無回答	0	0.0%	0.9%	-0.9%

問５　あなた（お子さん）は、身体障害者手帳をお持ちですか。（１つに〇）　総数84

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	1級	6	7.1%	2.6%	9.3%
2	2級	3	3.6%	0.9%	90.8%
3	3級	0	0.0%	0.9%	88.4%
4	4級	0	0.0%	3.5%	85.8%
5	5級	0	0.0%	0.0%	89.3%
6	6級	1	1.2%	0.0%	89.3%
7	持っていない	73	86.9%	88.6%	-1.7%
8	無回答	1	1.2%	3.5%	-2.3%

問６　身体障害者手帳をお持ちの場合、表示されている区分は、どのような障害と書かれていますか。（複数回答）

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	聴覚障害	5	50.0%	0.0%	50.0%
2	視覚障害	0	0.0%	22.2%	-22.2%
3	音声・言語・そしゃく機能障害	0	0.0%	0.0%	0.0%
4	肢体不自由（上肢）	6	60.0%	22.2%	37.8%
5	肢体不自由（下肢）	6	60.0%	33.3%	26.7%
6	肢体不自由（体幹）	1	10.0%	11.1%	-1.1%
7	内部障害	0	0.0%	44.4%	-44.4%
8	回答を必要としない人	66	660.0%	0.0%	660.0%

問７　聴覚障がいの方にお聞きします。手話を使うことができますか。（１つに〇）　総数84

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	使うことができる	2	2.4%	50.0%	-47.6%
2	使うことができない	3	3.6%	50.0%	-46.4%
3	回答を必要としない人	79	94.0%	0.0%	94.0%

問８　あなた（お子さん）は、療育手帳をお持ちですか。（１つに〇）　総数84

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	A判定	9	10.7%	6.1%	4.6%
2	B判定	21	25.0%	19.3%	5.7%
3	持っていない	50	59.5%	71.9%	-12.4%
4	無回答	4	4.8%	2.6%	-2.6%

問９　あなた（お子さん）は、精神障害者保健福祉手帳をお持ちですか。（１つに〇）　総数84

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	1級	0	0.0%	0.0%	0.0%
2	2級	0	0.0%	0.9%	-0.9%
3	3級	1	1.2%	0.0%	1.2%
4	持っていない	77	91.7%	93.9%	-2.2%
5	無回答	6	7.1%	5.3%	1.9%

問10　あなた（お子さん）は、自立支援医療（精神通院）受給者証をおもちですか。
（１つに〇）　総数84

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	持っている	7	8.3%	7.9%	0.4%
2	持っていない	73	86.9%	88.6%	-1.7%
3	無回答	4	4.8%	3.5%	1.3%

問11　あなた（お子さん）は、発達障がいとして診断されたことがありますか。（１つに〇）
総数84

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	診断されたことがある	46	54.8%	57.9%	-3.1%
2	診断されたことがない	37	44.0%	41.2%	2.8%
3	無回答	1	1.2%	0.9%	0.3%

問12　あなた（お子さん）は、難病（特定疾患）の認定を受けていますか。（１つに〇）
総数84

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	受けている	2	2.4%	1.8%	0.6%
2	受けていない	80	95.2%	95.6%	-0.4%
3	無回答	2	2.4%	2.6%	-0.3%

問13　あなた（お子さん）は、医療機関で高次脳機能障がいと診断されたことがありますか。
（１つに〇）　総数84

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	ある	2	2.4%	2.6%	-0.3%
2	ない	80	95.2%	94.7%	0.5%
3	無回答	2	2.4%	2.6%	-0.3%

問14　以下のうち、あなた（お子さん）が現在受けている（医療的ケア）をお答えください。
（複数回答）

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	服薬管理	7	8.3%	21.1%	-12.7%
2	ストマ	0	0.0%	1.8%	-1.8%
3	透析	0	0.0%	0.0%	0.0%
4	吸入	1	1.2%	0.9%	0.3%
5	吸引	1	1.2%	0.0%	1.2%
6	胃ろう･腸ろう	0	0.0%	0.0%	0.0%
7	鼻腔経管栄養	1	1.2%	0.0%	1.2%
8	カテーテル留置	0	0.0%	0.0%	0.0%
9	気管切開	0	0.0%	0.0%	0.0%
10	中心静脈栄養	0	0.0%	0.0%	0.0%
11	人工呼吸器	0	0.0%	0.0%	0.0%
12	その他	1	1.2%	2.6%	-1.4%
13	受けていない	67	79.8%	65.8%	14.0%
14	無回答	6	7.1%	10.5%	-3.4%

あなた（お子さん）のサービス利用状況と利用意向について、おうかがいします。

問15-1　あなた（お子さん）は、以下のサービスを利用している（していた）ものはありますか。（複数回答）

	回答	件数
1	居宅介護	1
2	行動援護	5
3	児童発達支援・放課後等デイサービス	60
4	保育所等訪問支援	7
5	短期入所	3
6	補装具や日常生活用具の給付	7
7	コミュニケーション支援	0
8	移動支援	4
9	訪問入浴	0
10	日中一時支援	17
11	地域活動支援センター	2
12	無回答（利用していない）	21

問 15-2　あなた（お子さん）は、３年以内に以下のサービスを利用したいと考えていますか。（複数回答）

	回答	件数
1	居宅介護	1
2	行動援護	1
3	児童発達支援・放課後等デイサービス	22
4	保育所等訪問支援	5
5	短期入所	2
6	補装具や日常生活用具の給付	1
7	コミュニケーション支援	1
8	移動支援	4
9	訪問入浴	0
10	日中一時支援	6
11	地域活動支援センター	2
12	無回答（利用予定なし）	55

問15-3　体験利用を行ってみたいサービスはありますか。（複数回答）

	回答	件数
1	居宅介護	1
2	行動援護	0
3	児童発達支援・放課後等デイサービス	5
4	保育所等訪問支援	3
5	短期入所	1
6	補装具や日常生活用具の給付	0
7	コミュニケーション支援	1
8	移動支援	1
9	訪問入浴	0
10	日中一時支援	1
11	地域活動支援センター	6
12	無回答（特にない）	70

暮らしについて、おうかがいします。

問16　現在、あなた（お子さん）が一緒に暮らしている人はどなたですか。（複数回答）

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	父母	84	100.0%	100.0%	0.0%
2	兄弟姉妹	46	54.8%	67.5%	-12.8%
3	祖父母	11	13.1%	11.4%	1.7%
4	その他の親族	2	2.4%	2.6%	-0.3%
5	寄宿舎や学生寮・下宿で暮らしている	0	0.0%	0.9%	-0.9%
6	病院に入院または施設入所している	0	0.0%	0.0%	0.0%
7	その他	1	1.2%	3.5%	-2.3%
8	無回答	0	0.0%	0.9%	-0.9%

問 17　日常生活で、あなた（お子さん）に対して声掛けや介助・介護している人は、
主にどなたですか。（１つに〇）　総数 84

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	父母	76	90.5%	88.6%	1.9%
2	兄弟姉妹	0	0.0%	0.0%	0.0%
3	祖父母	1	1.2%	1.8%	-0.6%
4	その他の親族	0	0.0%	0.0%	0.0%
5	ホームヘルパーや世話人、施設職員	0	0.0%	0.0%	0.0%
6	その他	0	0.0%	0.0%	0.0%
7	声かけや介助・介護はうけていない	6	7.1%	7.0%	0.1%
8	無回答	1	1.2%	2.6%	-1.4%

問18　主に声掛けや介助・介護している人（保護者）が支援して欲しいことは何ですか。
（複数回答）

【調査結果】

「相談・情報提供」の次に「心身のリフレッシュ」の順になっています。

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	相談･情報提供	58	69.0%	53.5%	15.5%
2	障がいのある子どもを持つ家族同士の交流	17	20.2%	25.4%	-5.2%
3	心身のリフレッシュ	37	44.0%	41.2%	2.8%
4	就職支援	22	26.2%	36.0%	-9.8%
5	経済的支援	30	35.7%	50.9%	-15.2%
6	その他	5	6.0%	5.3%	0.7%
7	無回答	8	9.5%	14.0%	-4.5%

悩みや相談事について、おうかがいします。

問19　発達の不安や障がい（遅れ）に気付いたきっかけは何ですか。（１つに〇）　　総数84

【調査結果】

「相談・情報提供」の次に「心身のリフレッシュ」の順になっています。

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	家族が気付いた	39	46.4%	46.5%	-0.1%
2	定期健診で指摘された	10	11.9%	17.5%	-5.6%
3	病院で医師から指摘された	7	8.3%	5.3%	3.1%
4	保育所･幼稚園･学校の教職員から指摘された	19	22.6%	25.4%	-2.8%
5	就学時検診の際に指摘された	0	0.0%	0.0%	0.0%
6	知人から指摘された	0	0.0%	0.9%	-0.9%
7	その他	7	8.3%	0.9%	7.5%
8	無回答	2	2.4%	3.5%	-1.1%

問20　発達の遅れや障がい（不安）に気付いたとき、誰に相談しましたか。（複数回答）

【調査結果】

相談相手として、「家族や親戚」、「学校・保育所・幼稚園の先生」の順となっています。

また、「町保健師、福祉担当、教育委員会の職員、社会福祉協議会の職員」、「障害福祉サービス事業所・相談支援事業所の職員」と答えた方が前回調査より大きく減少しています。

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	家族や親戚、友人	68	81.0%	64.0%	16.9%
2	医療機関の職員	28	33.3%	27.2%	6.1%
3	町保健師、福祉担当、教育委員会の職員、社会福祉協議会の職員	12	14.3%	28.1%	-13.8%
4	発達支援センターの職員	38	45.2%	28.1%	17.2%
5	学校・保育所・幼稚園の先生	49	58.3%	41.2%	17.1%
6	障がい福祉サービス事業所・相談支援事業所の職員	21	25.0%	47.4%	-22.4%
7	児童相談所の職員	0	0.0%	0.9%	-0.9%
8	障がい者団体の仲間	1	1.2%	0.0%	1.2%
9	どこに相談したらよいかわからない（誰もいない）	3	3.6%	4.4%	-0.8%
10	その他	3	3.6%	9.6%	-6.1%
11	無回答	3	3.6%	6.1%	-2.6%

問21　現在、悩みごとや心配ごとで相談したいことは、何ですか。（複数回答）

【調査結果】

相談したいこととして、「健康や治療に関すること」、「今はないが、何かあった時には誰かに相談したい」、「将来の住まいや家事のこと」の順となっています。

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	家庭内の育児や教育に関すること	35	41.7%	27.2%	14.5%
2	発達に関すること	37	44.0%	37.7%	6.3%
3	医療やリハビリに関すること	5	6.0%	7.9%	-1.9%
4	家族関係に関すること	5	6.0%	10.5%	-4.6%
5	友人関係に関すること	14	16.7%	17.5%	-0.9%
6	進路・就労に関すること	31	36.9%	53.5%	-16.6%
7	学校教育に関すること	24	28.6%	45.6%	-17.0%
8	経済的・家計に関すること	10	11.9%	19.3%	-7.4%
9	受けられるサービスに関すること	16	19.0%	21.1%	-2.0%
10	外出や移動に関すること	2	2.4%	4.4%	-2.0%
11	今はないが、何かあったときには誰かに相談したい	13	15.5%	15.8%	-0.3%
12	その他	2	2.4%	3.5%	-1.1%
13	無回答	5	6.0%	2.6%	3.3%

問22　困ったときの相談支援体制について、どのようなことの充実を望みますか。（複数回答）

【調査結果】

困ったときの相談支援体制については、「子どもの療育・発達支援に関する相談」、「相談員によるカウンセリング」、「就職の支援に関する相談」という回答が多い結果となっています。

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	相談窓口の充実	17	20.2%	25.4%	-5.2%
2	相談員によるカウンセリング	25	29.8%	24.6%	5.2%
3	福祉なんでも相談の開設	9	10.7%	15.8%	-5.1%
4	休日や夜間の電話相談	7	8.3%	8.8%	-0.4%
5	家族の悩みを受け止める家族相談員	14	16.7%	16.7%	0.0%
6	子どもの療育・発達支援に関する相談	49	58.3%	57.9%	0.4%
7	就職の支援に関する相談	22	26.2%	37.7%	-11.5%
8	特にない	6	7.1%	14.9%	-7.8%
9	その他	6	7.1%	4.4%	2.8%
10	無回答	6	7.1%	2.6%	4.5%

教育（保育）や療育、支援に関する連携について、おうかがいします。

問23　現在、あなた（お子さん）が通園（所）・通学しているところはどちらですか。（複数回答）

【調査結果】

「小中学校」の普通学級や特別支援学級に通学している方からの回答が多い結果となりました。

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	保育所・幼稚園	18	21.4%	18.4%	3.0%
2	帯広あおぞら	1	1.2%	0.9%	0.3%
3	普通学級（小学校・中学校）	22	26.2%	21.9%	4.3%
4	特別支援学級（小学校・中学校）	25	29.8%	52.6%	-22.9%
5	養護学校（高等養護学校も含む）	11	13.1%	7.0%	6.1%
6	盲学校・ろう学校	1	1.2%	0.0%	1.2%
7	高等学校（定時制も含む）	6	7.1%	7.9%	-0.8%
8	職業訓練校、専門学校	0	0.0%	0.0%	0.0%
9	その他	2	2.4%	1.8%	0.6%
10	通ってない	2	2.4%	0.0%	2.4%
11	無回答	1	1.2%	0.9%	0.3%

問24　放課後や休みの日などは、どのように過ごしていますか。（複数回答）

【調査結果】

「家で施設の中で過ごす」、「放課後等デイサービスで過ごす」の順で回答が多い結果となりました。また、「友達と外で遊んだりスポーツをする」や「塾や習い事に行く」が前回より減っています。

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	友だちと外で遊んだりスポーツをする	22	26.2%	38.6%	-12.4%
2	部活やサークル活動に参加する	11	13.1%	21.1%	-8.0%
3	塾や習い事に行く	6	7.1%	17.5%	-10.4%
4	公民館や図書館などで過ごす	1	1.2%	2.6%	-1.4%
5	家や施設の中で過ごす	62	73.8%	71.9%	1.9%
6	放課後等デイサービスで過ごす	31	36.9%	22.8%	14.1%
7	学童保育所で過ごす	11	13.1%	11.4%	1.7%
8	その他	5	6.0%	7.9%	-1.9%
9	無回答	1	1.2%	6.1%	-4.9%

問25　将来、働くことについてどのようにお考えですか。（複数回答）

【調査結果】

「家で施設の中で過ごす」、「放課後等デイサービスで過ごす」の順で回答が多い結果となりました。また、「友達と外で遊んだりスポーツをする」や「塾や習い事に行く」が前回より減っています。

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	障がいのない人と一緒に一般の職場で働きたい	35	41.7%	32.1%	9.5%
2	障がい者が働くことを前提とした訓練があるなど、職場自体が障がい者に配慮された環境で働きたい	31	36.9%	35.7%	1.2%
3	一般の職場ではなく、福祉施設や作業所で仲間と生産活動をしたい	10	11.9%	14.3%	-2.4%
4	障がいや病気などで働くつもりはない	1	1.2%	0.0%	1.2%
5	働きたくない、働くつもりはない	0	0.0%	0.0%	0.0%
6	わからない、まだ考えたことがない	33	39.3%	32.1%	7.1%
7	その他	1	1.2%	0.0%	1.2%
8	無回答	0	0.0%	3.6%	-3.6%

問26　現在、幕別町発達支援センターに通所していますか。または過去に幕別町発達支援センター（幕別町幼時言葉の教室）に通所していましたか。（１つに〇）　　総数84

【調査結果】

「過去に通所していた」が最も多い回答となりました。また、「（現在）通所している」という回答が前回より増えています。

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	通所している	24	28.6%	16.7%	11.9%
2	過去に通所していた	31	36.9%	44.7%	-7.8%
3	通所していない	29	34.5%	37.7%	-3.2%
4	無回答	0	0.0%	0.9%	-0.9%

問27　問26で「１」、「２」と答えた方にお聞きします。幕別町発達支援センターへの要望はありますか。（複数回答）

【調査結果】

「作業療法士や言語聴覚士を配置して、療育指導をより充実してほしい」、「発達障がいに関する研修や情報を教えてほしい」の順で多い回答となりました。

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	個別療育の回数を増やしてほしい	6	7.1%	14.3%	-7.1%
2	グループ療育の回数を増やしてほしい	3	3.6%	4.3%	-0.7%
3	学齢期も引き続き通所・支援をしてほしい	15	17.9%	28.6%	-10.7%
4	自宅や保育所などの近い場所で療育指導をできるようにしてほしい	9	10.7%	25.7%	-15.0%
5	作業療法士や言語聴覚士を配置して、療育指導をより充実してほしい	19	22.6%	34.3%	-11.7%
6	希望したときに、いつでも発達検査をできるようにしてほしい	15	17.9%	22.9%	-5.0%
7	保育所や幼稚園、学校などの関係機関との連携を密にしてほしい	15	17.9%	38.6%	-20.7%
8	発達障がいに関する研修や情報を教えてほしい	17	20.2%	24.3%	-4.0%
9	家庭内での育て方についてのアドバイスをしてほしい	16	19.0%	37.1%	-18.1%
10	親同士との交流の機会を作ってほしい	3	3.6%	5.7%	-2.1%
11	その他	3	3.6%	11.4%	-7.9%
12	無回答	24	28.6%	10.0%	18.6%

問28　乳幼児期から就労するまでの間で、町として最も力を入れて充実させてほしい部分をあげるとしたらどこですか。（１つに〇）　総数84

【調査結果】

「作業療法士や言語聴覚士を配置して、療育指導をより充実してほしい」、「発達障がいに関する研修や情報を教えてほしい」の順で多い回答となりました。

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	保健師と発達支援センター	2	2.4%	1.8%	0.6%
2	保育所・幼稚園と発達支援センター	3	3.6%	5.3%	-1.7%
3	保育所・幼稚園と小学校	5	6.0%	7.0%	-1.1%
4	保育所・幼稚園とサービス事業所・病院	1	1.2%	0.0%	1.2%
5	小学校と発達支援センター	9	10.7%	21.1%	-10.3%
6	小学校とサービス事業所・病院	4	4.8%	7.9%	-3.1%
7	小学校と中学校	9	10.7%	22.8%	-12.1%
8	中学校と発達支援センター	2	2.4%	4.4%	-2.0%
9	中学校とサービス事業所・病院	0	0.0%	2.6%	-2.6%
10	中学校と高校	3	3.6%	14.9%	-11.3%
11	高校等の学校と就労支援機関	13	15.5%	23.7%	-8.2%
12	発達支援センターとサービス事業所・病院	6	7.1%	2.6%	4.5%
13	その他	6	7.1%	2.6%	4.5%
14	無回答	21	25.0%	6.1%	18.9%

問29　保健・福祉・教育との連携で一番望むことは何ですか。（１つに〇）　総数84

【調査結果】

「本人にとって良いと思われる支援が引き続き行われていること」が約３分の２の回答となっています。

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	本人にとって良いと思われる支援が引き続き行われていること	56	66.7%	71.1%	-4.4%
2	過去の支援経過などの情報が関係機関に共有されていること	6	7.1%	17.5%	-10.4%
3	相談する場所が一本化されていること	2	2.4%	3.5%	-1.1%
4	手続き窓口が一本化されていること	0	0.0%	0.9%	-0.9%
5	その他	3	3.6%	2.6%	0.9%
6	無回答	17	20.2%	4.4%	15.9%

地域における障がいへの理解について、おうかがいします。

問30　あなたは、自分が「障がいがある」ことで周りの人から差別されるなど、嫌な思いをしたことがありますか。（１つに〇）　総数84

【調査結果】

周りの人から差別として、「嫌な思いをしたことがない」と答えた方が前回調査から比べて、少なくなっています。「嫌な思いをしたことがあり、障がいの理解が足りない」と思う方の理由として、「地域の住民やまちかどでの視線」や「職場内での対応」が上位となっています。

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	嫌な思いをしたことがあるし、周りの人は障がい者についての理解が足りない	23	27.4%	32.1%	-4.8%
	1. 店内の対応や施設整備	(2)	(8.7%)	11.1%	-2.4%
	2. 公共交通機関での対応や施設整備	(1)	(4.3%)	0.0%	4.3%
	3. 公共施設や窓口での対応や施設整備	(2)	(8.7%)	0.0%	8.7%
	4. イベント参加での対応	(1)	(4.3%)	11.1%	-6.8%
	5. 地域の住民やまちかどでの視線	(5)	(21.7%)	33.3%	-11.6%
	6. 家族からの視線	(3)	(13.0%)	0.0%	13.0%
	7. 職場内での対応	(6)	(26.1%)	33.3%	-7.2%
	8. その他	(3)	(13.0%)	11.1%	1.9%
2	嫌な思いをしたことがあるが、、最近は周りのっ人が自分のことをよく理解してくれる	14	16.7%	28.6%	-11.9%
3	嫌な思いをしたことがない	25	29.8%	39.3%	-9.5%
4	その他	2	2.4%	3.6%	-1.2%
5	無回答	20	23.8%	3.6%	20.2%

地域防災について、おうかがいします。

問31　あなた（お子さん）は、（家族が不在の時などに）災害が起きたときに、自分ひとりで避難できますか。また、避難できない場合、近所にあなた（お子さん）を助けてくれる人はいますか。（１つに〇）　総数84

【調査結果】

「自分で避難できる」と「自分で非難できなく、近所に助けを求めることもできない」答えた方がほぼ同じ割合となっています。

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	自分で避難できる	20	23.8%	23.7%	0.1%
2	自分で避難できないが、近所に助けてくれる人がいる	8	9.5%	7.9%	1.6%
3	自分で避難できないが、近所に助けを求めることができる	9	10.7%	13.2%	-2.4%
4	自分で避難できなく、近所に助けを求めることもできない	19	22.6%	26.3%	-3.7%
5	わからない	13	15.5%	27.2%	-11.7%
6	無回答	15	17.9%	1.8%	16.1%

問32　災害が起きたときに困ること（困ったこと）は何ですか。（複数回答）

【調査結果】

避難先での困りごととして、災害の状況や情報が伝わってこない不安」、「避難所でのプライバシーの保護の不安」、「避難先への移動ができるかの不安」、と答えた方が多くなっています。

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	災害の状況や情報が伝わってこない不安	41	48.8%	39.3%	9.5%
2	避難先への移動できるかの不安	30	35.7%	32.1%	3.6%
3	避難所におけるコミュニケーションの不安	28	33.3%	35.7%	-2.4%
4	避難所における障がいにあった設備の不安	10	11.9%	35.7%	-23.8%
5	避難所でのプライバシー保護の不安	32	38.1%	39.3%	-1.2%
6	介助、介護してくれる人がいない	4	4.8%	14.3%	-9.5%
7	薬や医療が確保されない	14	16.7%	28.6%	-11.9%
8	特に不安はない	11	13.1%	7.1%	6.0%
9	その他	4	4.8%	3.6%	1.2%
10	無回答	3	3.6%	7.1%	-3.6%

これからのまちづくりについて、おうかがいします。

問33　幕別町は、障がいのある人や支援の必要な人にとって暮らしやすいと思いますか。
（１つに〇）　総数84

【調査結果】

「暮らしやすい」、「まあまあ暮らしやすい」と答えた方が80%を超える結果となりました。

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	暮らしやすい	22	26.2%	26.3%	-0.1%
2	まあまあ暮らしやすい	47	56.0%	46.5%	9.5%
3	すこし暮らしづらい	2	2.4%	8.8%	-6.4%
4	暮らしづらい	1	1.2%	5.3%	-4.1%
5	どちらともいえない	9	10.7%	10.5%	0.2%
6	無回答	3	3.6%	0.0%	3.6%

問34　障がいのある子どもや支援が必要な子どものために、特に重要と思うものは何ですか。
（複数回答）

【調査結果】

「発育・発達上の課題の早期発見・診断」と答えた方が前回よりも増え、最も多い結果となりました。続いて、「小・中学校、高校での教育機会の充実」、「特別支援学校の設備・教育内容の充実」となりました。

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	乳幼児健診の充実	16	19.0%	20.2%	-1.1%
2	発育・発達上の課題の早期発見・診断	49	58.3%	44.7%	13.6%
3	相談対応の充実	34	40.5%	42.1%	-1.6%
4	家庭訪問による相談・指導	4	4.8%	7.0%	-2.3%
5	通学・通園施設の整備や教育内容等の充実	28	33.3%	33.3%	0.0%
6	保育所や幼稚園での受け入れ体制	23	27.4%	26.3%	1.1%
7	小・中学校、高校での教育機会の充実	47	56.0%	57.9%	-1.9%
8	特別支援学校の設備・教育内容の充実	39	46.4%	40.4%	6.1%
9	通学・通園児の介助・付き添い	10	11.9%	8.8%	3.1%
10	学童保育や休日等の居場所づくり	31	36.9%	28.9%	8.0%
11	安心して遊べる機会や場の確保	21	25.0%	19.3%	5.7%
12	地域社会と関る機会や環境づくり	15	17.9%	21.1%	-3.2%
13	保護者が介助・支援できないときの一時的な見守りや介助	25	29.8%	27.2%	2.6%
14	わからない	3	3.6%	2.6%	0.9%
15	その他	2	2.4%	2.6%	-0.3%
16	無回答	3	3.6%	1.8%	1.8%

問35　あなたやご家族の方が思っていることを自由に記載してください。

【調査結果】

35人からご意見をいただきました。内容は以下のとおりです。

1	保育園時代は発達支援センターにお世話になっています。小学校入学時に支援学級に在籍しましたが、3年生から普通学級在籍にしました。が、支援が必要なくなったわけではないので、学校以外で、支援センターなど定期的に相談したり、子どもの様子を見てもらえるところがあるといいなと思います。学校以外で相談できる場所が必要。
2	うちの子は小学校1年生から不登校になり、そこから学力が止まっています。学校を休んでいる間もずっと不安からくる咳気で苦しみ毎日を楽しくすごすことはできませんでした。そんな中次男も翌年不登校になり、うつになりました。まだ7才です。当時私は仕事をしていましたが家に子供2人を置いていくのが不安で私の母にあずけていましたが子供達の症状は悪化、私以外うけつけなくなり、私が仕事をやめてつきっきりでめんどうをみることになりました。頭痛、咳気、下痢、食欲不振、不安感、焦そう感、まだわからない子供に受けとめるには重いもので私にずっとすがりつく毎日です。今年からは三男が中学校から不登校になりました。私は高1、高2、中3の子供の勉強を教え毎日、高校につきそっています。夫は疲れて出ていきました。仕事をすることがしたくてもできません。グレーゾーンへの支援を切に願います。
3	障がいの有無にかわらず、『自立』するためには、複数の依存先がないと成り立ちません。「自立とは、依存先を増やすこと」（熊谷晋一郎氏のことば）そして、それが適切であることが重要です。まずは療育の先生（町の発達支援センター）のレベルアップをお願いします。あと、療育の回数の少なさを改善して下さい。
4	高校生までの療育の充実をはかってほしい。（個別療育など）（小グループ療育）
5	障がいのある子供や家族の大切さをもっと分かってもらいたい。子供が少ないので手厚い支援を希望する。
6	まだ、発達障害の理解が足りていない（保護者）だと思います。子供達は、ケースバイケースで受け入れてくれますが、保護者の目がとても気になります。発達障害をテーマにした、研修を行ってほしいです。せっかく、小、中学校の対応が手厚いのに、保護者の理解がうすくては、とってもかなしいですし、くらべられているのがとても嫌です。
7	発達支援を受けていますが、在籍しているのが町でもわかっていると思うので、そういった家庭には良くも悪くも施設やサービスがある事をパンフレットや一覧にし情報提供をした方が良いと思います。学校や発達支援センターから情報を頂き知るのではなく、どんな施設やサービスがあって、自分の子にはどういうトコに通うのが合っているのか、気になる施設やサービスの利用を検討する上で、参考になる情報が少ないなと感じました。一覧等が配布されるとこういうトコはどうだろ？どんなトコだろ？と考える視野が広がり見学へ行ってみようと思ったりもっと情報を集め、この子にとって合う場所、環境を整えていきやすいのかな？と感じました。
8	軽度の障がいなので、自分の事は自分で出来るので障がいというひとくくりにされるのは少し違うような気がします。
9	色々な集まりを行っていただき、保護者が安心する情報ももらえて助かっています。ただ、障害の濃い子を対象としているように感じ、小さな悩みをうちあける気持ちにならないことが多かったです。
10	学齢期に入ったばかりの子ですが、幼稚園・発達支援センターでは担当の先生、環境に恵まれ、本当に感謝の思いでした。そういった素晴らしい人材の先生方がいる幕別町に住んでいてよかったと思います。小学校でも不安は多いですが親身に支えていただける先生方がサポートして下さっています。生きづらさを抱える我が子に対して関わっていただける幕別町の職員の方々には感謝の気持ちでいっぱいです。
11	支援学校（高校）以外に、一般の高校にも支援サポートがあると嬉しい。

12	申請する書類が多く、都度何度も役場に行かなくてはならない事が大変です。記載例をのせて、ネットでダウンロードできるようにしてもらえると助かります。
13	障がい福祉計画を作成して、満足するのはやめていただきたい。中身を、町が主導になって、計画を反映させて下さい。
14	学校の支援の先生が足りてないように思います。来年は支援を外れてもらうかも、というような話しも出ていて不安で仕方ないです。幕別町は障がい福祉に力を入れていると聞いていたので安心していたのですが…。支援の先生の負担も大きすぎると思います。増員はできないのでしょうか…。
15	発達支援への対応は千差万別で難しいとは理解しているが、幼児期から成人になるまでの関わり方で将来どこまで自立できるか変わってくる。現在、専門的な知識を持った方が少なすぎるので、もう少し改善して欲しい。札内南小学校の支援学級の先生は知識ない。
16	札内の日中一時、デイサービスなど事業所が少くなく、頂けるにも難しい。帯広の事業所も札内の送迎が出来る所も限られる。学童は人数が多すぎ、特性がある子への理解をしない先生が多く、つくし学童は本当にひどい特性ある子に対しての対応もひどく頂けるなんてしたくなく、日中一時を利用するしかなく、なのに事業所も空きがない。学校の支援員さんや先生も、足りないのか、1人の先生が頑張ってやっても目がいかなかったり集性ある子は、人が変わる事を苦手とする子が多いなか、支援の先生の移動が多すぎて、慣れて又、変わりをくり返し落ちつかない。そのたびに、軽くひきつぎしてあっても、子どもの説明したりせねばならない。支援が必要な人にとって以前よりは暮らしやすい様に思いますが、本当に支援する側がどれだけ心に負担と不安をもって毎日すごしてるか理解してる？？と感じてしまってます。小学生がいる我が家では、学校と教育委員との温度差も感じます。事業所を利用することは悪いとは思いません。ただ学童であればクラス、地域のお友達とあそべる関われるのに、最低なつくし学園では安心して預けられない。子供もおかしくなりやめてます。軽度の特性がある子でも通える学童になりませんか？？人数の問題ではなく、学童のトップに立つ者の考え方、対応する先生の問題なのではありませんか？！
17	幕別町はとても広いので療育の場所を支所にもあったら助かります。
18	障がい者も社会に普通にとけ込んで暮らしていける社会になってほしい・・・。それには、小さい頃より、障害を持つ子は養護学校へ行くのではなく、健常者の子も障がいの子も一緒の空間で学び合えるよう、障がいを持っている子が特別（良い意味でも悪い意味でも）ではなく、助け合えるような工夫をしてほしいです。
19	学校を卒業したあとの方が心配です。日中の居場所、親元から離れて暮らす場所がたくさんあればと思います。
20	将来、自立ができ社会に貢献できるよう、小・中・高校での教育や発達の支援がとても大切と感じます。専門の支援の先生が学校にいてくれると、より充実した学校生活を送る事ができると思います。
21	支援学級を利用していますが、先生が手厚いこと、医療費の免除もあり、引っ越してきました。発達障がいでも知的はないのに声かけが必要、ボーッとしてるから知的学級へ行くようにいう学校が他の市であり、納得できませんでした。幕別町は手厚く先生の数も多い、先生方の理解もあり素晴らしいと思います。障がいのある人が働ける場をもっとつくっていただけたら嬉しいです。
22	誰しもが、なりうる、障がいに対して、もっとみんなが住みやすい世の中に変わっていければいいね。
23	発達支援センターに相談で利用していましたが親身になって話を聞いてもらえたので助かりました。
24	学校、教師からの支援の充実　学校内での問題であるはずなのに、すぐに町や福祉サービス事業所に相談（正直、まるなげにしか思えないが）等を実感しているのが、見受けられるので、学校で解決できる部分は解決してほしい。・児祖のやる気はどうやったら出すのか？あきらかに、虐待案件と思われるのも、対応せず見て見ぬフリ。テレビであんなにたたかれているのに、まだ、分からないのか！いいかげんにして下さい。

25	いつも幕別町の福祉課には大変お世話になっています。他の町と比べてありがたいです。こういったアンケートも気にしてもらっている感じで嬉しいです。
26	幕別町でも札内までは帯広から送迎をしてくれる事業所が多いですが、本町だとそれがかなわず、本当に利用したいところを利用できないです。その補助だとか質のいい事業所を幕別市街地区につくる等、してほしいです。ますます、人が減ってしまうと思います。
27	障がいという言葉に今でも偏見をいだく方もいると思うので、もっともっと色んな知識を広めてわけへだてなく過ごせる世の中になれたらなと思います。
28	発達障がいに関して小学校までは色々な所とつながりながらサポートが受けられるのですが中学校からは、全て切れてしまう現状があると思おう。中学校の先生方は忙しいとか（進学のことやら）小学校とはガラッと変わることもありますが、ここからがまた大切な時期だと思うけれど、支援の先生方も特別支援教育の概念がしっかりシェアされてない気がします。毎回色々書きますが何も変ってなくて残念です・・・
29	問28について　子どもが成長していく中で、特にこの時期が大事というより、その時その時で支援が充実していると親として安心できます。高校を卒業する年令になった時、近くに働ける場があること、家から離れることになっても、近くでいつでも様子を見聞きできる場（施設）があると嬉しいです。（病院のようにではなく、アットホームで支援してくれるような施設）今は混んでいてなかなか入れないと聞きました。又、障害者施設となると、18才以上になるとお年寄りまで一緒とのこと…今通っている日中一時の場が大きくなっても利用できるといいのにと思ったりもします。
30	手厚く支援して頂いてると思います。感謝です。
31	幕別町は小・中学校とても良い環境で教育させてもらっています。幕別町民で感謝です。
32	当たり前の事かもしれませんが、自分で色々調べたりしないと情報を得られないので、もっと情報が入ってくるといいなと思う。選択肢が増えればいいと思います。保健所や支援センター、学校の先生の皆さんには本当に感謝しています。（障害福祉に対してとは少し違いますが、すいません）
33	親の立場としては、本人の気持ちに気付いてどれだけサポートできるのか、不安なところが多々あるので、お互いにすごしやすい環境が近くにあれば良いなと思います。
34	手帳がもらえないと話が進まないことが多い。・他町では手帳ありきではなく、支援が必要か必要ないかで話しをすすめてくれていた。十勝に引っ越してきてあまりにも対応が違くおどろいた。児童デイ（国の制度）ではない支援が書類や料金なしで受けられた。臨床発達心理士もしくは臨床心理士がいてくれて相談に行きやすい環境があるといいと思う。最初の一歩は自分たちからは勇気がいるから。
35	発達障がいの子供たちが自分の適性を知り、能力をのばすことが出来るように民間の施設などでの体験を気軽に行う事が出来るよう、支援を検討ください。施設やイベントなどの情報がもう少し周知されやすいといいと思います。現在の支援内容もとても助かっております。ありがとうございます。

まくべつ障がい者福祉基本プラン2026
幕別町障がい者福祉計画
第６期幕別町障がい福祉計画
第２期幕別町障がい児福祉計画
の策定に関するアンケート調査報告書
（障がい者用アンケート）

令和３年１月

編集・発行　〒089-0692　幕別町本町130番地１
幕別町住民福祉部福祉課
TEL　0155-54-6612
FAX　0155-54-3839